

|                  |   |
|------------------|---|
| Title            | 共立薬科大学研究年報規定  |
| Sub Title        |   |
| Author           |   |
| Publisher        | 共立薬科大学  |
| Publication year | 1996  |
| Jtitle           | 共立薬科大学研究年報 (The annual report of the Kyoritsu College of Pharmacy). No.41 (1996. ) ,p.59- 60  |
| JaLC DOI         |   |
| Abstract         |   |
| Notes            |   |
| Genre            |   |
| URL              | <a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00062898-00000041-0059">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00062898-00000041-0059</a> |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 共立薬科大学研究年報規定

1. 投稿資格 共立薬科大学の教職員，大学院生，および卒業生。原報に限り，主著者は投稿資格者であること。
2. 原稿の種別と掲載順序 原報，原著論文，学会発表，その他に分け，この別に投稿する。  
原報：未発表の研究論文，又は総説。受理年月日を明記し，受理順に掲載する。  
原著論文：学会誌などの学術雑誌に発表された研究論文報告。  
学会発表：前年の投稿締切日以後に開催された学会の研究報告。  
原著論文および学会発表は，受理順に掲載するが，同一著者の投稿はまとめて掲載する。  
その他：著書，訳書（共著，共訳を含む），総説，一般雑誌への投稿などの記録，および学位記録。
3. 原稿 A4版，厚手の白紙，又はA4版（400字）横書き原稿用紙。
4. 印字 黒インクを用いること。但し，タイプライター，プリンターによる印字，及びそれらの鮮明なコピーでもよい。字の大きさは10ポイント以上とする。
5. 書式 本年報を参考にする。  
上下3cm，左右2cmの余白をとる。

### — 原 報 —

表題，欧文要旨，本文，図表から構成する。

- 1) 表題 表紙に次の要領で，著者名（和名，英名），学外者の所属とともに書く。  
表題 A Study of Drugs 赤の波線  
著者名（和名）共立花子，芝 共夫\*  
（英名）Hanako Kyoritsu, Tomoo Shiba\* 姓の二字目から赤の二重線，学外者名は\*を付し，所属をフットスペースに書く。
- 2) 欧文要旨 タイプ印書すること。250語以内とする。
- 3) 本文 図表は含まない。図表の挿入箇所に3行分の余白をとり中央に図表番号を赤字で指示し，図表は別紙に書く。  
和文の場合は1枚の用紙に，400字の倍数で書く（20×20，40×40）。  
欧文の場合はパイカ体，ダブルスペースで印書する。  
引用文献および脚注は末尾にまとめて付す。  
用語，記号，単位，引用文献の書き方などは，薬学雑誌，Chem. Pharm. Bull. の投稿規定に準ずる。  
略語を使用する時は，初出時に（ ）内に略語を示す。  
表題，著者名，Fig および Table の見出しの末尾にはピリオドを打たない。  
行末のハイフンを残さなければならない時は，ハイフンの上に赤でチェックの印（✓）をつけておく。
- 4) 図表 原則としてトレースはしない。  
A4版の白紙に黒色で明瞭に書くこと。（鮮明なコピーでもよい）  
写真はコントラストの強いものに限る。  
Fig, Table の別と番号を赤字で明記する。

— 原著論文 —

著者名 (本学関係者はゴチックにする). タイトル. 誌名 巻, 開始頁—最終頁, 年とする。

欧文誌例

Yoda R, Hashimoto R, Murayama T. Effect of drugs on politics. Biol Pharm Bull 18, 1-15, 1996

和文誌例

与田玲子, 橋本龍太郎, 村山富市. 薬が政治に及ぼす影響について. 日薬誌 18, 1-15, 1996

— 学会発表 —

発表者名 (本学関係者はゴチックにする). タイトル. 学会名, 開催地, 発表年月日 (要旨集の掲載ページ) とする。

欧文誌例

Yoda R, Hashimoto R, Murayama T. Effect of drugs on politics. 9th International Congress of Politics. San Francisco, USA, July, 4, 1996 (Abstract p123)

和文誌例

与田玲子, 橋本龍太郎, 村山富市. 薬が政治に及ぼす影響について. 第9回国際政治学会, 東京, 1996年7月4日 (発表要旨集 p123)

— その他 —

著書, 訳書

訳者名. 書名 (編集者名, 版数). 出版社名, 発行地, 発行年, 開始頁—最終頁とする。

欧文誌例

Yoda R, Hashimoto R, Murayama T. Effect of Drugs on Politics (T Doi ed, 4th ed). Plenum, New York, 1996, p1-123

和文誌例

与田玲子, 橋本龍太郎, 村山富市. 薬が政治に及ぼす影響について (土井たか子編, 第4版). 政治学書店, 東京, 1996年, p1-123

総説, 雑誌記事等

原著論文の形式に準じて記載する。

6. 提出 フロッピーと共にプリントアウトした原稿1部でよいが, コピー1部を保存のこと。
7. 原稿提出先及び締め切り  
年報担当者に9月末日までに提出すること。
8. 採否 図書委員会に年報小委員会を置き, 原稿の採否を決定する。  
不採用の場合は, ただちに投稿者に連絡する。
9. 校正 三校までとし, 各著者が責任をもって行い, 3日以内に年報担当者に返却する。
10. 別刷 原報の著者が, 50部以上の別刷を希望するときは, 希望部数を書いた紙片を投稿時に付しておくこと。50部をこえる別刷の実費は, 著者の負担とする。
11. 表紙, 目次, 奥付, 背文字, および別刷りの表紙の原稿の作成ならびにその校正は年報小委員会が行う。
12. 発行時期 毎年3月に発行する。
13. 本規定の更改は, 図書委員会がこれを行い, 教授総会の承認を経るものとする。
14. 本規定は, 平成7年度から施行する。